

ご高齢者をますます元気に！
あんしんクラウド® for PaPeRo i
介護事業所パッケージ

あんしんクラウド® for PaPeRo i 介護事業所パッケージとは？



「あんしんクラウド® for PaPeRo i 介護事業所パッケージ」は、介護スタッフ様の日々の業務負担を軽減するために、あんしんクラウドのさまざまなご高齢者向け機能を、介護事業所様でも簡単にご利用いただけるように最適化したパッケージです。



モニター施設様大募集中です
1ヶ月無料でお試しできます

「言語トレーニング」のご案内



言葉のトレーニングをしたいな～



「言語トレーニングコンテンツ」は脳梗塞リハビリセンター様の監修を受け、多くの言語聴覚士のアドバイスを元に開発した、言語トレーニング支援システムです。

発話トレーニングには、パタカラ文や、早口言葉、古典文学などが含まれます。

「顔認識による、ご家族とのかんたんコミュニケーション」



ご高齢者の顔写真をあらかじめ登録しておくことで、パペロが顔を認識して、ご家族からのメッセージを読み上げたり、ご高齢者の写真や声をご家族にお伝えしたりできるようになります。

これまで以上に、ご高齢者とご家族のコミュニケーションを活性化します！

(2019年4月リリース予定／先行モニター募集中！)

合同会社 アシスティブ

〒242-0001 神奈川県大和市下鶴間2167-1-304つきみ野MD壱番館

TEL: 080-3121-5897 (担当：田中)

URL: <https://assistive-llc.com>

あんしんクラウド® for PaPeRo i は『平成30年度福岡市トライアル優良商品』に認定されました。

PaPeRo iは、NECプラットフォームズ株式会社製のロボット型プラットフォームです。

あんしんクラウド® for PaPeRo i は、こんな使い方ができます



毎日の活動スケジュールをお知らせするよ！



スタッフからご高齢者へのメッセージを声で伝えるよ！

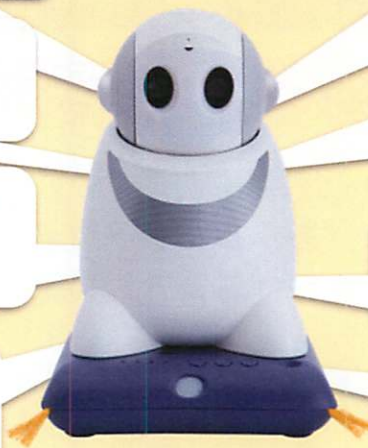


顔を見かけたら、何かしゃべるよ！
(雑談AI機能を近日リリース予定)

NEW



ご高齢者の顔を認識して、お名前を呼びかけるよ！



YouTubeの動画を、かんたんに再生できるよ！



1日3回、ごあいさつして自動的に写真を撮影するよ！



天気予報やニュースなどもお伝えするよ！



音声認識で、かんたん操作！



※ご利用にはインターネット回線が必要です。

	初期費用	月額料金
あんしんクラウド for PaPeRo i 介護事業所パッケージ	30,000円	20,000円
言語トレーニングオプション	20,000円	40,000円
顔認識オプション (50人まで)	20,000円	10,000円
モバイル回線オプション (ドコモ回線タイプ)	19,390円	1,550円
<p>MVNO回線を使った高速モバイルデータ通信とモバイルルータがセットになったオプションです。インターネット回線が無い施設様でも、すぐにサービスをご利用いただけます。</p>	<p>初期費用の内訳</p> <p>事務手数料 3,390円</p> <p>モバイルルータ (富士ソフトFS030W) 16,000円</p>	<p>データコース(6GB)</p> <p>au回線タイプも選べます。その場合、モバイルルータがAtermMR03LE(24,000円)になります。</p>
10インチ液晶テレビ	14,000円	なし
<p>PaPeRo iの横にぴったりの、10インチ液晶テレビです。</p> <p>※PaPeRo iのサービスをご利用いただくには、テレビが必要となります。お持ちのテレビ (HDMI端子付き) をお使いいただくこともできますが、リモコンで入力切替の操作が必要となりますので、専用テレビのご利用がおすすめです。</p> <p>※テレビの機種によっては接続できない場合もございますので、あらかじめご了承ください。</p>		

ご契約について

「あんしんクラウド for PaPeRo i 介護事業所パッケージ」を正式にご契約いただきますと、12ヶ月間はご解約いただけませんので、あらかじめご了承ください。13カ月目以降は、いつでもご解約いただけます。

「言語トレーニングオプション」の収録コンテンツは、NECソリューションイノベータ株式会社様からご提供いただいています。

「あんしんクラウド for PaPeRo i」には、国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) の戦略的イノベーション創出推進プログラムより助成を受けた研究開発プロジェクト「高齢者の記憶と認知機能低下に対する生活支援ロボットシステムの開発」において、国立障害者リハビリテーションセンター研究所、東京大学、産業技術総合研究所、日本電気株式会社、フランスベッド株式会社、株式会社生活科学運営により研究開発された成果を一部使用しています。